

# なごやの学童保育

## 区連協総会特集・増刊1号

2021年度・7月6日発行  
 名古屋市学童保育連絡協議会  
 TEL(052)-872-1972  
 FAX(052)-308-3324  
 E-Mail:info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou.kodomo.co/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

新年度に入り、名古屋市内各区の学童保育連絡協議会(区連協)ではそれぞれ定期総会が開かれました。名古屋市学童保育連絡協議会(市連協)の役員による臨席時の報告です。

### 【守山区】 区役所でリアル開催

4月16日(金)19時30分から守山区役所4階講堂で

コロナ禍ですが現地のみの開催でした。広い会場で換気などにも注意をしながら会議が進められました。各議題も滞りなく承認されました。

総会後の定例会にも参加しました。区連協代表者(区代表)会議のメモを用いて、区代表担当者がていねいに説明をしていました。

### 【東区】 議案をすべて可決

5月10日(月)20時から Zoom のみで。

19人が参加し、議案をすべて可決しました。2020年度の活動報告では、例年は毎月開催している区連協の定例会をコロナ禍により4回減らしたとのことでした。

### 【南区】 コロナ対策に悩み

5月19日(水)19時30分から Zoom のみで

当所予定の現地開催から変更になり、6人が参加しました。2020年度の活動報告や21年度の方針などの一般的な議題に加え、学童保育を取り巻く情勢の基調提案もありました。

私は守山、東、南各区の総会に臨席しました。どの学童保育所も児童数が増加、もしくは横ばいのような様子でした。特に児童数が増えた学童保育所では梅雨時の不快感やコロナ禍での対策に頭を悩ませていました。また今後の行事(キャンプ)についても意見交換をしていました。キャンプについては「例年通り予定しているが、実際どうするかはその時の状況次第」などの発言が多数ありました。

### 【緑区】 新たな形の運動会を模索

5月9日(日)9時30分からあおぞら学童保育所で

来賓として衆議院議員の近藤昭一氏、市議会議員の岡本やすひろ氏、近藤和博氏、さはしあこ氏が出席しました。学童保育関係者の参加は約40人でした。

当所は参加者に現地参加とZoom参加を選択してもらう予定でしたが、12日に緊急事態宣言が発令さ

れることになり、急遽主要役員以外はZoomでの参加となりました。

2021年度方針では、合同運動会の開催を継続議題とし、1年間かけて新たな形の運動会を模索することとしました。新年度の役員は、新たな区連協会長が選出され、フレッシュな体制となりました。

各議員にも、Zoom参加ということもあり、最後まで参加してもらえました。「学童保育の課題だけではなく、指導員のPCR検査なども進めていけるようにがんばります」と力強い言葉をいただきました。

### 【瑞穂区】 役割、学童固定から交代制に

5月9日(日)10時~西中根学童保育所で Zoom 併用

約30人が参加し議案は全て承認されました。

瑞穂区ではこれまで、会長と事務局は年度交代、それ以外の区連協内の役割(学習会・ほいく誌・区懇談等)はほぼ固定の学童保育所で担当していました。

2021年度からは会長・事務局以外の役割も年度交代にするという提案も承認されました。

### 【昭和区】 Zoomなどで交流も工夫

5月12日(水)19時30分より松栄学童で Zoom 併用

議案内容は全て承認されました。

2020年度の活動では、コマ競技会をZoomで中継するなどコロナ禍でも交流活動に工夫をしていました。年1回、父母会長会議を開くなど、区がつながる・次世代につなげる運営体制の仕組みづくりがとても整っていると感じました。

### 【熱田区】 現役保護者から市連協役員

5月18日(火)20時から Zoom のみで。

約30人が参加しました。

2020年度は、区連協会議のZoom開催にチャレンジしたとのこと。コロナ禍に関わらず、途切れることなく会議を行っていることは素晴らしいことです。各学童保育所からはいずれも複数の区連協担当者を出しているのも特徴です。これまでの活動の経緯など経験に基づいて話し合うことができるようです。

新年度からは、不在だった市連協役員を現役保護者から選出することが決まりました。これからも、みんなで協力し合う熱田区連協の活動に期待しています。